



ネットアップ **VDS v5.4** のビデオ Virtual Desktop Service

NetApp
July 19, 2022

目次

ネットアップ VDS v5.4 のビデオ	1
VDS コンテンツを NetApp TV に表示	1
NetApp VDS v5.4 で、AVD または RDS を Azure に導入します	1
NetApp VDS v5.4 で AVD ホストプールを作成します	1
NetApp VDS v5.4 を使用して、Azure で AVD ユーザとアプリケーショングループを追加および管理します	2
VDS 5.4 で Azure リソース消費を最適化します	3
RDS と AVD の日々の管理に NetApp VDS v5.4 を使用	3
AVD ホストプールを v1 （2019 年秋）から v2 （2020 年春）に更新	3

ネットアップ VDS v5.4 のビデオ

VDS コンテンツを NetApp TV に表示

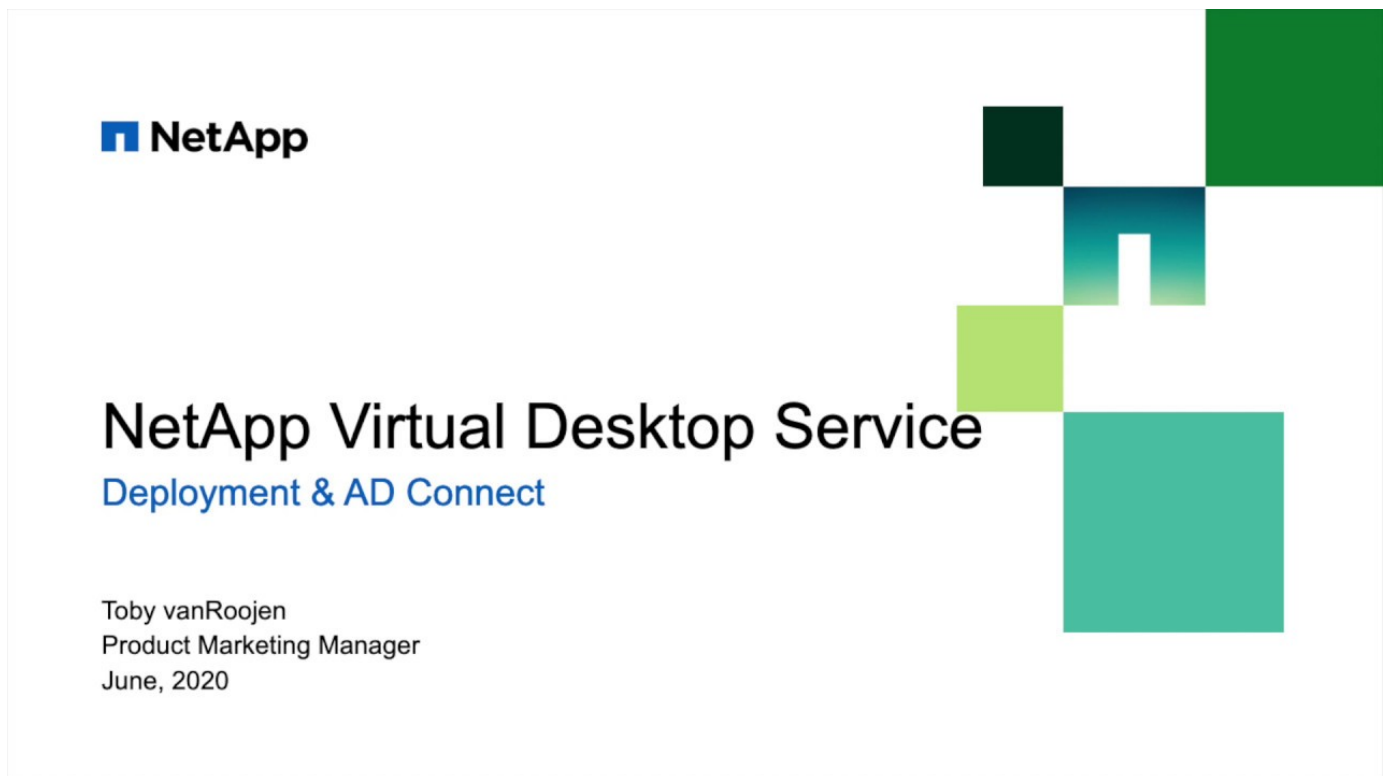
VDS、GFC、ANF - グローバルに導入されたクラウドデスクトップ向けの解決策

Azure NetApp Files はハイパフォーマンスストレージをホストしますが、仮想デスクトップサービスとグローバルファイルキャッシュは、グローバルに導入されているクラウドデスクトップ用の単一のコントロールパネルからワークスペースとサイト領域を管理します。

[リンク : <https://tv.netapp.com/detail/video/6182654694001>]

NetApp VDS v5.4 で、AVD または RDS を Azure に導入します

概要



NetApp VDS v5.4 で AVD ホストプールを作成します

概要



NetApp Virtual Desktop Service

Creating WVD Host Pools

Toby vanRoojen
Product Marketing Manager
June, 2020

NetApp VDS v5.4 を使用して、**Azure** で **AVD** ユーザとアプリケーショングループを追加および管理します

概要



NetApp Virtual Desktop Service

Managing Users and App Groups

Toby vanRoojen
Product Marketing Manager
June, 2020

VDS 5.4 で Azure リソース消費を最適化します

概要



NetApp Virtual Desktop Service

Cost Containment and Optimization

Toby vanRoojen
Product Marketing Manager
June, 2020

=

RDS と AVD の日々の管理に NetApp VDS v5.4 を使用

概要

 | <https://img.youtube.com/vi/uGEgA3hFdM4/maxresdefault.jpg>

AVD ホストプールを v1（2019 年秋）から v2（2020 年春）に更新

概要

このガイドでは、Virtual Desktop Service（VDS）インターフェイスを使用して既存の AVD Fall Release（v1）ホストプールをインプレースアップグレードし、AVD Spring Release（v2）ホストプールを作成するプロセスについて説明します。VDS を使用しない場合、高度なスキルを備えたアーキテクトが、自身でこの構成を把握するか、環境を完全に再導入する必要があります。

前提条件

このガイドは、お客様が次の条件を満たしていることを前提としています。

- 1 つ以上の Fall Release（v1）AVD ホストプールが展開されています

- v5.4 以降の Virtual Desktop Service の導入
- ホストプール内のすべての VM がオンラインで、稼働している必要があります

NetApp Virtual Desktop Service は既存のホストプールをインポートできるので、最初は VDS を使用してホストプールを導入しなかった場合でも、VDS を利用してインプレースアップグレードを実行できます。



この処理は確立されたメンテナンス期間に実行することを推奨します。メンテナンス期間の間は、エンドユーザがログインしないように指示され（または VM がユーザ接続を許可しないように設定されている）、この処理を実行するとエンドユーザデスクトップにアクセスできなくなります。

プロセスの手順

1. ワークスペースモジュールに移動し、AVD タブに移動します。ホストプールセクションが表示されます。このセクションには 'VDS の自動化を利用してホストプールをアップグレードするオプションが含まれています。
2. [Import V1 Host Pool] というリンクをクリックして、V2 （AVD Spring Release ）にアップグレードするホストプールを特定し、次に進みます。

[]

3. 次に、アップグレードするホストプールをドロップダウンメニューから選択し、割り当てるワークスペースを選択してから、ホストプールのインポートボタンをクリックして、自動アップグレードプロセスを開始します。[+][]
4. アップグレードするホストプールごとに、このプロセスを繰り返します。自動化が完了すると 'VDS の AVD タブに新しくアップグレードされた Spring Release (v2) ホストプールが表示されます。

ビデオデモ



NetApp Virtual Desktop Service

Upgrading Spring (v1) WVD into Fall (v2)

Toby vanRoojen
Product Marketing Manager
September 2020



その他の質問がある場合は、サービス担当者にお問い合わせください。

著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。